

評価基準表

区分	評価項目	審査基準	評価点数
組織評価 (技術力、専門的な知識や経験)	技術力	当該業務に対するノウハウを有するとともに、類似業務の実績を有しているか	15
	業務実施体制	当該業務を遂行するための実施体制、必要な知識や経験を有する人材を配置できるか	5
	人的能力	業務担当責任者は、当該業務を遂行するために必要な知識や経験を有しているか	5
			20
提案評価 (理解度、創造性・独自性、実現性、的確性)	理解度	当該業務の目的や業務内容を理解した提案内容であるか	5
	創造性・独自性	提案者のノウハウが生かされた提案、創造性や独自性がある提案となっているか	5
	実現性	提案内容は、仕様書で定める要求水準を満たしており、実現性があるか	5
	的確性	業務フローは、仕様書で定める要求水準を実現するために、的確かつ妥当であるか	5
ヒアリング評価	説得力	プレゼンテーションにおける説明に説得力があるか	15
	取組姿勢	積極的に取り組む姿勢があるか	5
	対応力・応用力	質問への回答が適切であるか	5
価格評価			20
	見積額	提案内容に対して、妥当な金額であるか	20
その他評価	特に検討する内容	コミュニティバス運行内容見直し基準について実現性のある内容か	30
		採算の低い路線の運行方法見直し案の作成について実現性のある内容か	5
		地域住民の協力による運行方法について実現性のある内容か	5
		料金値上げを見据えた方策について実現性のある内容か	10
	合計※		100

※ 評価点数の合計が60点（満点の60%）未満の場合は、契約候補者として選定しない。